

人を、まちを生き生きさせる“あなたの思い”に助成します。

# あなたの一步、応援宣言。

生き活きとこのまちで暮らしたい。みんなの笑顔あふれるまちにしたい。  
自分にできることで、まちや誰かの役に立ちたい。そんなあなたの思いを大切にする助成です。  
人がまちをつくり、まちが人を育む。そんなまちづくりを応援します。

提案募集

締切 **11/28** (月)

必着

## 初めてチャレンジ! 立ち上げ支援 部門

団体の立ち上げ・  
新たに始めたい活動を応援!

助成 2 年間 **30 万円以内**  
(1 年目 10 万円以内 / 2 年目 20 万円以内)  
採択 3 団体

2つのキラリが  
“あなたの一步”  
を応援します

## 誰かと一緒に! 連携・協力 部門

複数団体が連携協力して取り組む  
活動を応援!

助成 2 年間 **50 万円以内**  
(1 年目 20 万円以内 / 2 年目 30 万円以内)  
採択 1 団体 (1 組)

- ・ どちらの部門も平成 29 年 4 月以降の活動が対象です。
- ・ 同じ提案で両部門にエントリーすることはできません。

【提出・お問い合わせ】(事務局)

(公財) 草津市コミュニティ事業団 (まちづくり振興課)



詳しくは「まちサポ」  
<http://kusatsu-spp.net>



## 応募資格

草津をフィールドとする自主的な活動の提案であれば、どのようなテーマでもかまいません。立ち上げ支援部門は個人での応募も可能です。なお、連携・協力部門は個人応募はできません。

(政治・宗教・営利活動等を目的とするものは応募できません)

## 助成内容

平成 29 年 4 月より基本的に 2 年間。

(ただし 2 年目は審査で継続が認められた場合に限りです)

○立ち上げ支援部門 1 年目 10 万円以内 2 年目 20 万円以内

○連携・協力部門 1 年目 20 万円以内 2 年目 30 万円以内

## 採択数

○立ち上げ支援部門 上限 3 団体

○連携・協力部門\* 上限 1 団体 (1 組) を採択する予定

\*審査により、採択を見送る場合もあります。

## 提案申請

所定の提案書 (様式第 1 号) に必要事項と提案内容を記入し、期日までに提出してください。持ち込み、郵送、FAX、メールでも OK

・所定の提案書 (様式第 1 号) は市内の公共施設に備え付けているほか、HP からダウンロードいただけます。

・資料 (A3 版 3 枚以内) を添えていただいてもかまいません。

ダウンロード

まちサポ <http://kusatsu-spp.net>

\*ひとまちキラリまちづくり活動助成



## 公開ヒアリング

平成 28 年 12 月 17 日 (土)

9:30 ~ 12:30 (予定)

草津市立まちづくりセンター

提案書に基づき、提案する活動の思いやきっかけ、あなたならではの工夫、望む未来像など、自らの言葉で 5 分程度の発表をしていただきます。発表後は審査員との質疑応答もあります。

\*必ず参加してください。





## 選考方法

提案書に基づき、下記の公開ヒアリングでプレゼンテーションを行っていただきます。提案書とプレゼンテーション、公開ヒアリングに来られた市民の皆さんの声などをもとに、審査員が審査会（非公開）において厳正かつ総合的に審査します。

なお、審査結果はすべての提案団体に文書でお知らせするほか、前頁のHPなどで発表します。

## 審査員

皆さんの提案を応援します！（敬称略・順不同）

谷口知弘 福知山公立大学 地域経営学部 教授 \*審査員長  
遠藤恵子 NPO 法人 CASN  
村田美穂子 NPO 法人 宅老所 心理士 \*副審査員長  
歌代泰和 公益財団法人淡海文化振興財団 事務局長  
長 源一 草津市まちづくり協働部 副部長

## 審査の視点

次の視点から審査させていただきます。

先駆性	独自性があり斬新なテーマであるか
公益性	市民や地域にとって必要性、重要性が高いか 受益者が特定の地域や人に限定されず、より多くの市民や地域社会にとって有益であるか
発展継続性	採択を受けることで活動や団体自身が発展する可能性があるか 事業を継続していくための工夫がなされているか
実現性	実現可能な方法、予算で事業立案されているか
公開性・波及性	市民に情報を提供するなど、活動の運営に公開性があるか 他の地域や活動への波及効果は期待できるか
連携・協力 *	多様な主体と連携・協力することでそれぞれが持つ特性を活かし、 事業がより効果的に進められるか

\*「連携・協力部門」のみ対象となります



## ひとまちキラリ Q&A

### まちづくりって

難しく考える必要はありません。あなたの思いとアイデアが詰まった自己実現も、キャリアをまちのために活かす活動も、まちや誰かのために行うボランティアも、みんな“まちをつくる”活動です。

あなたや仲間の笑顔が増えるほど、まちは“キラリ”と輝きだします。

### 助成金は何に使ってもいいの

「提案書」の活動予算の項を参照していただき、疑問があればお問い合わせください。

また、助成金は活動メンバー自身のボランティア費や飲食代、備品の購入などには原則充当できませんのでご注意ください。

### 公開ヒアリングとは

あなたの思いを公開ヒアリングで直接伝えましょう。審査員や来場者から、自分たちも気づかなかった提案の良いところや課題、解決方法など様々な意見が聞ける絶好のチャンスです。

また、他の提案者の活動を聞くことで、交流やつながりが生まれることも。草津への思いをもった人たちとの出会いで会場には元気があふれます。もちろん提案をしなくても、「見るだけ・聞くだけ」でもOK。

### 審査員長からの 応援メッセージ

草津大好き! のみなさん。「ほっとけない」や「もったいない」、「なんとかしたい」と思っているみなさん。問題を解決したい。魅力を活かしたい。そんなお一人おひとりの「志」を地域社会とつなぐ、活動を一步前に進めるお手伝いをするのが「ひとまちキラリ」です。思いや知恵、経験や資源を集めて草津をもっと楽しく! おもしろく! 暮らしやすく! しましょう。

一度、まちづくりセンターを訪ねてください。経験豊富なスタッフが一緒にアイデアを練ります。小さく始めて大きく育てる第一歩を踏み出しましょう。



審査員長 谷口知弘

提案いただいた皆さんには採否に関係なく事業団が主催する活動をステップアップしていくための研修や講座を随時ご案内いたします。ぜひご参加ください。

### 立ち上げ支援部門って

あなたの思い、企画を形にしてみましょう。個人でも団体でも提案できます。

まずはご相談ください。最初の一步を応援します。

### 連携・協力部門って

団体×団体、団体×企業など2つ以上の団体が補い、助け合いながら、さらに活動を発展させたい、展開したいという提案を応援します。

たとえば…

子育て×農業【子どもに農業体験と食育のススメ】  
障がい者×観光【草津市内バリアフリー観光マップ】  
忙しいママ×高齢者【1hour 託児】 など

## 説明会

平成28年10月21日(金)

18:30 ~ 20:00

草津市立まちづくりセンター

\*当日は前半に事業の概要説明、後半に提案書の書き方の説明をする予定です。

\*説明会に参加できなくても提案することはできます。いつでも何でも相談に応じます。ご連絡ください。

応援  
しています

皆さまのご寄付をひとまちキラリ助成の財源の一部に充当させていただいています。ありがとうございました。(順不同)

☆読売新聞 草津五店会 ☆草津・栗東金融協議会



# 私の一歩

● 小野山 麺くいの会 竹内幸雄さん【平成28年度採択】

## 出不精男性、“うどん”でまちとつなぐ

リタイアした中高年男性は出不精になりがち。そんな男性たちと地域との接点づくりに「手打ちうどん」が一役買っています。今では地元・小野山での町内会だけでなく、市内の至る所から手打ちうどん体験の依頼があり、引っ張りだこ。これからのまちには男性の参加が欠かせません。こんなサークル、あなたのまちにもいかがですか。

何を隠そう、代表の竹内さんも出不精だった男性です。

● げんきキッズ

太田加奈子さん【平成14-15年度採択】

## 助成が「ママの悩み」は「みんなの問題」だと気づかせてくれた

「子どもの笑顔、まずはママやパパから！」と、親子で「げんき」になる子育てサークル「げんきキッズ」を立ち上げ、たくさんの親子を笑顔にしてきた太田加奈子さん。そこに集まるお母さんたちとの交流から、ママが「ママとして」だけでなく、一人の女性としてスキルや趣味を活かして輝ける場所が必要との思いに、いつしかたくさんの人の輪が繋がりに、「ファミリーセンターげんき」が生まれました。10年以上たっても、げんきキッズでの出会いが、キラキラとした思い出となり、人のつながりに感謝し、今の自分があると実感されているとか。

そして今、太田さんは保育園の園長さん。今日も子どもたちの笑顔に負けないうらいキラリと輝いています。

● びわこてらこや 西原吾郎さん【平成27-28年度採択】

## 社会に出る前に、社会とふれる

大学生が中心の団体。子どもに学校とは違う場で、幅広い学年や世代の人と触れ合いながら地域社会の一人である自覚の芽生えやふるさと意識を育んでもらおうと、スポーツ・宿泊・遊び・調理などの体験学習を企画。

運営は学生だけでなく、大人も関わりながらそれぞれの世代が共に学びあえる場となることをモットーとしています。お兄さん・お姉さんの世代による子ども目線での企画と運営は好評。

「学生のうちから子どもと関わり、自分に足りない部分を成長させたいと思い、びわこてらこやに入りました」と話す代表の西原さん、将来の夢は教師です。



● 草津でホタルを楽しむ会 鈴木道弘さん【平成18-19年度採択】

## 葉山川で出会った1匹のホタルに感動!

東京出身の鈴木さんは、子どものころに見たホタルが飛び交う光景が忘れられず、ここ草津も「ホタルを楽しめるまちにしたい」「このまちの自然の素晴らしさを伝えたい」との思いから「ひとまちキラリ助成」をきっかけに活動を始めました。ホタルの季節には、「ホタルに親しむ集い」や「ほたるフェスタ」など交流イベントを開催。ホタルを追いかけてながら、シニアから子どもまで活動の輪が広がっています。

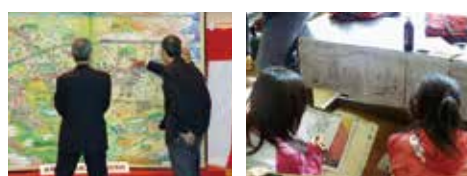






# ひとまちキラリの仲間たち —これまでの採択団体—

- 滋賀自立生活センター
- 子どもくらぶ「たんぼポ」
- 子育て支援グループはな・はな
- げんきキッズ
- ホッとサロン・ひだまり
- 子どもの美術教育をサポートする会
- がん患者と家族のサポートネットワーク BELIEVE
- こころ
- 宅老所あおばなの家
- アルカリマガジン
- 草津点字グループ「あゆみ会」
- WITH（※2回採択）
- 手づくり紙芝居「げんごろう」
- 自主防災防犯研究会
- コミュニティー「ま〜ハウス」
- マンポのとなり
- North Wind Generate Club
- 草津でホテルを楽しむ会
- 草津迷術会
- 土曜大工サロン
- 遊・時空間 灯心草舎
- 桜プロジェクト『われら活動隊』
- 南笠飛翔楽鼓隊
- 湖南農業高等学校食品化学科3年食品製造II班
- 草津音訳グループさざなみ
- 里のえほんやほたるぶくろ
- ピースمام・サークル
- 菜の花
- みんなのゆうぎ会
- 手仕事と自然派おやつの会ルピナス
- 天然自然社 Seisui
- 朝鮮文化を考える会チング
- sympathy（シンパシー）
- 草津にじのこ会
- 西一まちづくりボランティアグループ『オアシス』
- ふるさと「矢倉」風景の記憶絵プロジェクト
- 草の根劇場 劇団「かいつぶり」
- 玉川学区子育て応援団ネットワーク
- おやじの会
- エコノボイス滋賀
- 志那町誌編纂委員会
- 老上西農業合校
- 湖南農業あおばなで染める会
- ふるさと玉川「民具を照らす会」
- コスモスの会
- びわこてらこや
- 志津南緑化ボランティアの会
- 小野山麺くいの会
- 立命館大学 JAZZ CLUB Σ Spirits Jazz Society



## 提案228 採択のべ50団体

